



# 柏南ロータリークラブ活動報告

## ケニア「母子の健康」プロジェクト完遂 産科診療所で赤ちゃんを出産 2021年11月20日

### 柏南 RC Kenya Project Teams

「Two babies delivered yesterday(あかちゃんが2人産まれました。)」去る11月20日未明にケニアの Thika RC から一通のメールが届きました。3年前にアフリカでの国際奉仕活動の話が持ち上がり、2年前に渡航してフィールドワークを実施し相手国 RC とのミーティングを開催しました。それ以降グローバル補助金事業として取組みはじめ、支援先となるこの診療所において「一人目の赤ちゃんが産まれるまで諦めない！」という具体的な目標を掲げました。



世界的なパンデミックに見舞われ想定外の障壁が数多く立ちはだかった中、開発途上国への海外送金は特に難しいことも経験しました。国境を越えての支援の意義についても考えさせられました。しかし、現地のマタニティサービスが「母子の健康」に向けて機能している報告と写真を見ると人として地球規模の所属感のような感慨深さを味わい嬉しくなりました。

診療所の入り口にはロータリーのロゴと Club of Kashiwa Minami の文字が入った看板が取り付けられ、中には未熟児を対象とした保育器、胎児の心音を聞く装置、分娩室一式、滅菌器、洗濯機、車イスとストレッチャー、外には医療器具専用の焼却炉、発電機及び格納庫、その他様々な備品が装備されている。日常的には予防接種と今はワクチン接種も日に10人ほどが受けているといいます。

翌日届いたメールにはこう書かれていました。「私たちはこの進展にとっても満足をしています。私たちはこの夢を実現するためのあなたがたのサポートに感謝します。」と。

